

おおさかPT学びの道しるべ

vol.01

センターニュースをお届けします！！

生涯学習センター理事長の中川です。このたび念願のセンターニュースをお送りできることになりました。協会ニュースなどが発行されていますが、あまり読まないという声が全国各地で聞かれています。その理由は必要な（興味のある）情報が簡潔に分かりやすく記事になっていない。事務的で無味乾燥した内容で読んでも面白くない。結局は自分らのことばかり書いてるやん！ということです。

そこで、できるだけシンプルに親しみやすい文章でお伝えすることを心がけてセンターニュースを発行しようと企画を進めてきました。とは言っても最初は既定路線にとらわれてどこがシンプルで親しみやすいニュースや！とのご批判の声も覚悟しておりますが、会員の皆さんからのフィードバックにも大いに耳を傾け、最も親しみやすい情報ソースとして成長をしていきますので、暖かい目で応援して下さい。

気になった記事があれば、詳細はセンターホームページに掲載されていますので是非ともホームページも足を運んでくださいませ。



研修集会事業部の活動報告と次年度のご案内

研修集会事業部では、「**講師の熱量を肌で感じられる**」対面研修をコンセプトに、生涯学習研修集会を毎年開催しております。

2025年度は他領域の第一線で活躍する講師をお招きし、**12月21日（日）と2026年1月18日（日）**の2日間に分けて開催いたします。

対面研修前にWEBセミナーで理論を学ぶ形式を継続し、大阪府内の若手理学療法士のセミナーも企画予定です。

ぜひご参加ください！



おおさかPT学びの道しるべ

生涯学習センター主催研修会のご案内

今年度後期も、生涯学習センターでは毎週ペースでオンライン研修会を開催しています。後期も幅広いテーマの研修を用意していますので、ぜひ多くの会員の皆さまにご参加いただき、日々の臨床にお役立てください。アーカイブ配信も後日ご利用いただけます。お申し込みは、日本理学療法士協会会員マイページから可能です。詳しい日程や内容はセンターHPをご確認ください。



令和6年度 大阪府理学療法士会生涯学習センター主催 理学療法士講習会のお知らせ

令和6年度理学療法士講習会(下半期)のスケジュールをご案内致します。申込みは、協会マイページよりお願い致します。本講習会は登録理学療法士更新のポイント取得もしくは認定・専門理学療法士更新に関わる点数基準2-3)の都道府県士会主催の講習会にあたります。

テーマ	実施担当者	セミナー番号	日程	申し込み期日
臨床研究の実際	河村知範	130311	2024/10/23～11/13(計4回)	オンライン開催
循環器疾患の理解に必要な各種検査所見の見方	根来政徳	130179	2024/11/10	オンライン開催
呼吸理学療法の実際 ～ポータブル超音波エコーによる呼吸評価と呼吸介助手技を中心に～	堀 竜次	131339	2024/11/30 2024/12/1	森ノ宮医療大学 (対面開催)
スポーツフィールドにおける理学療法の実践 ～導入から実例紹介～	田頭悟志	130636	2024/12/1	オンライン開催
呼吸器疾患患者に対する理学療法の知識と実技の融合セミナー ～臨床に活かせる基本手技と呼吸筋・嚥下筋へのアドバンスアプローチ～	白石 匡	130094	2024/12/21 2024/12/22	森ノ宮医療大学 (オンライン・対面併用)
循環器を捉えた理学療法の実践 ～生理学・疾患知識を活かす～	村田雄二	130582	2025/1/26	オンライン開催
高齢化社会における変形性膝関節症 ～多角的側面からの捉え方～	木下和昭	130638	2025/2/2	オンライン開催

* 2024/9/6 時点で協会マイページへ反映されている講習会一覧となります。現時点では、協会マイページの反映期間外の講習会もありますので適宜マイページをご確認ください。また、講習会の参加条件によっては協会マイページでの検索が困難な場合があります。

* 都合により「講習会内容や開催日時の変更等」が生じる場合がございます。今後の開催予定については、必ず生涯学習センターホームページおよび協会マイページのご確認をお願い致します。

* 各講習会に関するお問い合わせは、講習会の実施担当者までお願い致します。

おおさかPT学びの道しるべ

受託研修部の案内～講習事業ver.～

講習事業では、理学療法士の専門性向上を目的に、講習会の開催を支援しています。

各施設で質の高い講習会を実施しやすい環境づくりを目指し、主催者・参加者のスキルアップに努めています。

講習会や助成金の情報は、大阪府理学療法士会生涯学習センターのホームページ等で随時ご案内します。初めての方も安心して開催いただけるよう全面的にサポートしますので、ぜひご検討ください。

皆様のご応募をお待ちしております。



平日の夜は、生涯学習センター主催研修会へ！

大阪府理学療法士会生涯学習センターでは年間50回以上の研修会を開催しております。会員の皆様がいっでも、どこでも、何度でも学べるよう、オンライン開催で後日アーカイブ配信も行っております。講師は全員認定または専門理学療法士であり、内容の質も保証いたします。日々の臨床での悩みを解決するヒントがきっと見つかるはず。ぜひ、一度研修会を覗いてみてください。

お申し込みは右下の研修会一覧をご覧ください。日本理学療法士協会会員マイページでのセミナーID検索が便利です。今年度もまだまだ多数開催しております。クレジット決済なら開催2日前まで申込みが可能です。それでは、平日の夜にお会いしましょう！

【開催時間】

19時00分～20時30分

【開催形式】

Zoomウェビナー

(後日アーカイブ配信)

【参加費】

1,500円 (日本理学療法士協会会員)

【履修ポイント】

登録更新1.5pt, 専門/認定更新1.5点

開催日	セミナー番号	研修会タイトル	講師	加付ポイント
10/11(金)	127159	基礎から学ぶ循環～心電図の基礎とECG管理～	堀 竜次 (森/西医療大学)	40 生理機能検査と解釈
10/18(金)	127161	運動の不慣れのある子どもたちへ発達性協調運動性の理解とリハビリテーション	徳田 悠志 (畿央大学大学院健康科学研究科)	122 小児・発達障害の理学療法
10/24(木)	127163	閉鎖性肺炎に対する呼吸理学療法～COPDとどう違う?～	稲垣 武 (千葉県立保健医療大学健康科学部)	100 呼吸理学療法
10/30(水)	127164	関節可動域制限に対する治療戦略	池澤 亮起 (訪問リハビリテーション relife)	93 疼痛:慢性痛
11/07(木)	127166	基礎から学ぶ画像診断～脳画像から考える片頭痛患者の特性～	松田 淳子 (大阪府立医科大学)	45 エビデンス (証拠) に基づく理学療法
11/13(水)	127167	身体機能改善で予後はよくなる?～心不全患者の包括的アプローチの重要性～	森沢 知之 (順天堂大学)	101 循環障害
11/18(月)	127168	肩甲袖のバイオメカニクスから治療(肩関節)の治療戦略	内田 智史 (トヨタ記念病院)	51 活動性としての人間理解:関節運動
11/21(木)	127170	切開の先入観を無く～その満足度ではまますか?～	梅澤 慎吾 (義経・徳島リハビリセンター)	148 視覚
11/26(火)	127171	感覚領域の脳画像に生じる感覚異常と運動制御のための理学療法	山本 浩明 (三重大学医学部附属病院)	71 感覚障害
12/02(月)	127172	サルコミア・アミイルを伴う呼吸器疾患患者にどう対応するか～現状と実践～	川崎 寿康 (市立秋田総合病院)	127 フレイル
12/06(金)	127174	基礎から学ぶ統計～臨床データを解釈するためのデータベース作成のポイント～	日高 正巳 (兵庫医科大学)	48 研究法
12/13(金)	127175	神経生理学的観点から治療(上肢)の連合反応～歩行中での肘を伸ばすのは～	森高 真樹 (東北神経外科クリニック)	63 筋緊張異常
12/18(水)	127176	TIA後の健康寿命延伸に向けた理学療法戦略～術後長期経過のデータから考える介入のあり方～	二宮 一成 (尾田会人工関節センター病院)	46 予後予測
01/09(木)	127320	変形性膝関節症の保存療法～痛みの要因とマネジメント～	田中 剛 (福岡整形外科病院)	41 関節痛抽出と目標設定
01/15(水)	127322	がんのリハビリテーション～緩和ケア主体の時期に理学療法士ができること～	奥平 由香 (松下記念病院)	167 終末期の理学療法
01/21(火)	127323	最先端テクノロジー～半導体製造現場に対するVirtual Realityの活用～	沼尾 拓 (専門学校社会医療技術学院)	78 高次脳機能障害の理学療法
01/29(水)	127324	基礎から学ぶ筋力・筋持久力トレーニング～最適な運動強度と運動時間を設定するためのポイント～	宮本 博朗 (関西医科大学)	50 基本的な理学療法治療技術
02/04(火)	127325	慢性足関節不安定症に対する理学療法～どうやって関節を安定させる?～	小林 寛 (群馬大学大学院保健学研究科)	64 歩行・歩行障害
02/10(月)	127327	集中治療患者に対するリハビリテーション～ICUで求められる理学療法士の役割～	花田 直利 (長崎大学病院)	161 急性期の理学療法
02/13(水)	127332	基礎から学ぶ疼痛～治療に活かす痛みの概念と疼痛の理解～	坂本 真樹 (長崎大学生命医科学域)	96 疼痛に対する理学療法
02/19(水)	127511	エビデンスと個別性を考慮した脳卒中急性期理学療法	野原 直史 (関西医科大学)	77 中枢神経疾患の理学療法
02/27(木)	127514	肩関節痛の病態理解と運動療法～上肢関節の不安定性に着目して～	石川 博明 (東北大学)	84 骨節障害
03/05(火)	127515	理学療法士による褥瘡ケア～予防から治療まで～	本田 寛人 (四国大学)	56 褥瘡・褥瘡ケア
03/11(水)	127516	外来心臓リハビリテーションの理論と実践～身体活動や運動の管理の秘訣～	内藤 暁一 (名古屋女子大学)	106 心臓リハビリテーション
03/19(水)	127517	疼痛患者に対するPain Managementの実践	今井 亮太 (大阪府河川リハビリテーション大学)	97 疼痛管理

内容が変更される場合がございます。必ず会員マイページで詳細を確認してからお申し込みください。お問い合わせは生涯学習センター主催研修会事務局 (seminar@pt-osk.or.jp) まで。

開催時間
19:00～20:30
開催形式
オンライン
(アーカイブ配信)
受講費
PT協会会員
1,500円
詳細/申込
会員マイページ



おおさかPT学びの道しるべ

認定臨床教育者講習会

〔Masterコース〕開催のお知らせ

【※講習会参加には条件がございます】

開催日時：2025年2月15日(土) 8:50~15:30〔予定〕

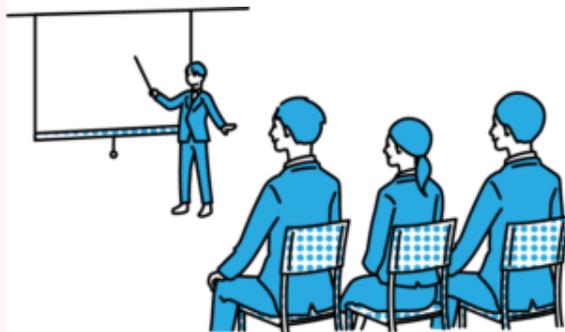
開催形式：対面開催

開催場所：森ノ宮医療大学

応募期間：2025年1月6日(月)~1月31日(金)

受講資格：①認定臨床教育者講習会〔advanceコース〕修了者

②日本理学療法士協会会員



概要：Basic, Advanceコースでは実習生の指導, 評価方法を学び、**Masterコースでは臨床教育者（CE）の育成計画立案やスーパーバイズができる能力を養います。**

リフレクションシートを提出し、基準を満たすと修了となり、認定証が発行されます。

診療参加型臨床実習における 臨床教育者マニュアルについて

臨床実習の指導方法として診療参加型が望ましいとされ、臨床実習教育部ではその展開方法として、教育学習理論や教育手法の理解を深めるマニュアルを作成しました。



クリックにてホームページへ移動



実践例を基に教育学習理論に基づいた段階的指導方法を写真で解説し、ワンポイントアドバイスや注意点も記載しています。これにより、臨床実習の展開に役立つことを期待しています。

*本マニュアルは初版であり、今後アップデートしていきたいと考えております。

同ページ内にありますパブリックコメントに意見や追加をご希望される内容などをご投稿いただけますと幸いです。

おおさかPT学びの道しるべ

連載 新人の道しるべ

「第1回 目指すものは」研修理学療法教育部

新人のみなさん、今、何を目指していますか？
何のために勉強しますか？ 本音で考えてみましょう。
まずは「目指すものを言葉にする」ことをお勧めします。
協会に入ると、「登録理学療法士というジェネラリストが目標」だと言われます。学びの目標は、きっと様々ですが、一つの共通点は、自分が幸せになれない勉強はないということではないでしょうか。

皆さん、ぜひ、目指すものを具現化してください。



第37回大阪府理学療法学会の開催！

日時：令和7年7月6日（日）

会場：大阪国際会議場（グランキューブ大阪）

大会テーマ：「啐啄同時（そったくどうじ）に向けた協働学習」

開催方式：現地とWEBのハイブリッド

参加費：日本理学療法士協会会員・大阪府理学療法士会会員

3,000円

演題登録方法：大会ホームページに演題登録システムを設置予定

演題募集期間：令和7年1月16日（木）～3月15日（土）正午



おおさかPT学びの道しるべ

PT・OT・STの合同研修会開催！！

「高次脳機能障害と社会参加」について考えよう。

この度、3つの府士会によるPT・OT・ST
合同研修会を開催します。

今回は様々な症状を呈する高次脳機能障害に
ついてそれぞれの職種目線で講演をしていた
だきます。

そして、最後にはシンポジウムとして職種
間の連携を強化できるようなディスカッシ
ョンが展開できればと思っています。

高次脳機能障害と社会参加について一緒に考
えてみませんか？多くのご参加お待ちしております。

<概要>

開催日時	令和7年2月16日(日) 9:00~12:30
開催場所	森ノ宮医療大学 コスモホール 〒559-8611 大阪市住之江区南港北1-26-16
テーマ	高次脳機能障害と社会参加
開催概要	第1部 講演 第2部 シンポジウム「高次脳機能障害と社会参加について考える」
定員	100名
参加費	日本理学療法士協会会員 1,000円 日本理学療法士協会会員外 6,000円
お申し込み	生涯学習センターオンラインショップ (https://pt-osk.shop)にて チケットをご購入ください。

研修会詳細



お申し込み



ポスター



お問い合わせ 3shikai@pt-osk.or.jp (3士会合同研修会事務局)

学術誌編集部からのお知らせ

学術誌「総合理学療法学」は第4巻まで発刊され、研究
論文19編、症例報告12編の計31編を掲載しています。
運動器や神経系など幅広い領域を扱い、すべての論文が
J-STAGE：

(<https://www.jstage.jst.go.jp/browse/cptr/-char/ja>)でオンライン公開されています。臨床や研究活
動にぜひご活用ください。

学術誌編集部では、学術研鑽の場を提供し、知見を科
学的な知的共有財産として共有することを目指していま
す。学会発表だけでなく、論文執筆にも挑戦してみませ
んか？皆さまの投稿をお待ちしています！

